



## 「食と農林漁業大学生アワード」 白藤プロジェクトが農林水産大臣賞受賞 全国から応募した37団体の頂点に立ちました



農林水産省食料産業局長針原寿朗さんから賞状を手渡される



プレゼンの最後に「やっぱり、日本人は米だー！」と叫ぶ！

### ○ 『食育の循環』産地と消費地を結ぶ！ ○

第6期鮫島リーダーを中心に学生達が大きな仕事をやり遂げました。農林水産省が主催する「食と農林漁業大学生アワード2012」で初代の農林水産大臣賞を見事に射止めました。

白藤プロジェクトは、大学の研究室やサークルなどの公認の団体ではなくて、学生の緩やかなネットワークで形成される自主団体です。ですから、単位にもなりませんし、成績の評価にもなりません。新潟までの旅費や滞在費、様々な活動費は学生の自腹です。

通常の農業実習などは「体験」にとどまり、そこからの波及効果はあまりありません。白藤プロジェクトの特色は農業体験を基に学生達が興味のあることに自由にトライし、その学生の思いを応援する多くの人たちの協力で成り立っています。

6年前に幻の米を復活するところから始まり、その白藤米での酒仕込み、化粧品作り、そして、スイーツ開発。昨年の東日本大震災の支援の体験から食物アレルギーの子供達が食べられる食品の開発……。白藤プロジェクトは食に関して、無限の可能性を秘めていると言っても過言ではありません。

今回の受賞は、学生達が自主的に応募をして受賞しました。これはまさに、『食育の循環』に他なりません。新潟の地で体験し学んだことを学生達の言葉で広く伝えていく。そして、農業や米、そして、新潟のファンが生まれることが学生達と関わった多勢の協力者の願いであり、受賞は励みになります。



【 問い合わせ先：(有)エコ・ライス新潟 豊永有(トヨナガ ヲウ) 】

TEL 0258(66)0446 FAX 0258(66)0447

HP <http://www.eco-rice.jp/> e-mail [eco-net@nekonet.ne.jp](mailto:eco-net@nekonet.ne.jp)

学生との手作りブログも大好評